

令和7(2025)年度入試について

公表日：2022年12月22日

更新日：2024年4月1日

令和7(2025)年度大妻女子大学一般選抜における出題科目と出題範囲について、新学習指導要領の導入に伴い、以下のとおりとします。ただし、出願する際は必ず該当する年度の内容を確認してください。

なお、一般選抜以外の入試における変更は予定していません。

※データサイエンス学部データサイエンス学科については、2025年4月設置予定（仮称、認可申請中）。名称・内容などは予定につき、変更する場合があります。

(1)一般選抜（A方式 個別学力試験）

●試験科目・配点・試験日・試験時間割等

【解答形式】

科目によってマークセンスのみの場合と、記述・マークセンス併用の場合がある

A方式 I 期

2月1日 試験時間：60分間

【記号の見方】

●=必ず受験（必須科目）△=いずれか1科目を受験（時限が異なれば2科目受験可、その場合は高得点科目で判定）

○=時限の異なるいずれか2科目を受験（時限が異なれば3科目受験可、その場合は高得点2科目で判定）

学部・学科・専攻・コースと 出題分野・指定科目	用 組 合 み る 格 合 科 判 定 目 定 せ 数 に と	満 点	調 査 書 ※	1時限 9:30～10:30				2時限 11:20～12:20	3時限 13:30～14:30	
				国語 (100点)				英語 (特記のない 場合は100点)	数学 (100点)	
				出題分野						
家政学部 ライフデザイン学科	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②		●		
文学部 日本文学科	2 (●と●)	155	5	●	現代文①		古文	漢文	● (50点)	
英語英文学科	2 (●と●)	260	10	●	現代文①	現代文②			● (150点)	
コミュニケーション文化学科	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●	
社会情報学部 社会情報学科	社会生活情報学専攻	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	環境情報学専攻	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	情報デザイン専攻	2 (○と○)	210	10	○	現代文①	現代文②			○
人間関係学部 人間福祉学科	社会学専攻	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	社会・臨床心理学専攻	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	人間福祉学科	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
比較文化学部 比較文化学科	2 (●と●)	210	10	●	現代文①		古文		●	
データサイエンス学部 データサイエンス学科 ※	2 (●と△)	210	10	△	現代文①	現代文②			△	●
短学期 家政科	家政総合コース	1(△)	110	10	△	現代文①	現代文②			△
	食と栄養コース	2 (●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●

※調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

☆国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。
出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

・国語は、マークシート式と記述式を併用した問題となります。

A方式 I 期

2月2日 試験時間:60分間

【記号の見方】

- ★=必ず受験（必須科目） ■=いずれか1科目を必ず受験（選択必須科目） □=いずれか1科目を受験（時限が異なれば2科目受験可、その場合は高得点科目で判定）
- ◇=時限の異なるいずれか2科目を受験（時限が異なれば3科目受験可、その場合は高得点2科目で判定）
- ◆=時限の異なるいずれか1科目を受験（時限が異なれば3科目受験可、その場合は高得点1科目で判定）

学部・学科・専攻・コースと 出題分野・指定科目		科目数と 合格判定に 用いる 組み合わせ	満点	調査書※	1時限 9:30～10:30		2時限 11:20～12:20	3時限 13:30～14:30									
					国語、数学 (100点)		英語 (特記のない 場合は100点)	理科、地理歴史、公民、情報 (特記のない場合は100点)									
					国語☆	数学		化学☆	生物☆	日本史	世界史	公民	情報				
		出題分野		出題分野		出題分野											
家政学部	被服学科	2 (□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★	□	化学基礎 化学	□	生物基礎 生物			□	□		
	学食科	食物学専攻	2 (□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎 化学	■	生物基礎 生物					
		管理栄養士専攻	2 (□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎 化学	■	生物基礎 生物					
	学児童	児童学専攻	2 (★と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	★									
		児童教育専攻	2 (□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□	□	化学基礎	□	生物基礎					
	ライフデザイン学科	2 (□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★			□	生物基礎 生物	□	□	□			
文学部	日本文学科	2 (□と★)	155	5	★	現代文① 古文	□ (50点)					□ (50点)	□ (50点)	□ (50点)			
	英語英文学科	2 (★と★)	260	10	★	現代文① 現代文②	★ (150点)										
	コミュニケーション文化学科	2 (□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★					□	□	□			
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	2 (◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇				◇	◇	◇	◇	
		環境情報学専攻	2 (◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇	◇	化学基礎 化学	◇	生物基礎 生物	◇	◇		◇
		情報デザイン専攻	2 (◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇	◇	化学基礎 化学	◇	生物基礎 生物	◇	◇	◇	◇
人間関係学部	人間関係科	社会学専攻	2 (□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□						□	□	□	
		社会・臨床心理学専攻	2 (□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□								□	□
		人間福祉学科	2 (□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□						□	□	□	
	比較文化学部 比較文化学科	2 (□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★						□	□			
	データサイエンス学部 データサイエンス学科 ※	2 (◇と◇)	210	10	◇	現代文① 現代文②	◇	◇					◇	◇	◇	◇	
大学短期部	家政科	家政総合コース	1(◆)	110	10	◆	現代文① 現代文②	◆	◆	◆	化学基礎	◆	生物基礎	◆	◆	◆	◆
		食と栄養コース	2 (□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎	■	生物基礎					

※調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

☆国語、化学、生物では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。
出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

・国語、化学は、マークシートと記述式を併用した問題となります。

A方式Ⅱ期

3月2日 試験時間：60分間（面接以外）

【記号の見方】

●=必ず受験（必須科目） ▲=いずれか1科目を必ず受験

学部・学科・専攻・コースと 出題分野・指定科目			科目数と 組み合わせ に用いる	満点	調査書※	1時限 9:30～10:30		2時限 面接 11:20～	
						国語☆ (100点)		英語 (100点)	面接 (特記のない場合は 50点)
						現代文① 古文 漢文	現代文①②		
家政学部	被服学科		1(●)	110	10			●	
	児童学科	児童学専攻	1(▲)+ 面接(●)	210	10		▲	● (100点)	
		児童教育専攻	1(▲)+ 面接(●)	210	10		▲	● (100点)	
	ライフデザイン学科		1(▲)	110	10		▲	▲	
文学部	日本文学科		1(●)	105	5	●			
	英語英文学科		1(●)	110	10		●		
	コミュニケーション文化学科		1(●)	110	10		●		
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	1(▲)	105	5		▲	▲	
		環境情報学専攻	1(▲)	110	10		▲	▲	
		情報デザイン専攻	1(▲)+ 面接(●)	160	10		▲	▲	●
人間関係学部	人間関係科	社会学専攻	1(▲)	105	5		▲	▲	
		社会・臨床心理学専攻	1(▲)	105	5		▲	▲	
	人間福祉学科		1(▲)	110	10		▲	▲	
比較文化学部 比較文化学科			1(▲)	110	10		▲	▲	
データサイエンス学部 ※ データサイエンス学科			1(▲)+ 面接(●)	160	10		▲	▲	●
短期大学部	家政科	家政総合コース	1(▲)	110	10		▲	▲	
		食と栄養コース	1(▲)+ 面接(●)	210	10		▲	▲	● (100点)

☆国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻・コースの配点に換算します。
出願する学科等が指定した分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

※調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

・国語は、マークシート式と記述式を併用した問題となります。

面接について

学部・学科・専攻・コース	面接	
	口頭試問	面接内容
家政学部児童学科児童学専攻	○	教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
家政学部児童学科児童教育専攻	○	教育に関する諸問題についての質問を含む
社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
データサイエンス学部データサイエンス学科 ※	○	生活の中でのデータ活用についての質問を含む
短期大学部家政科食と栄養コース	○	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む

●各科目の出題範囲および出題分野について

※なお、令和7年度入試から新たに試験科目に設定する
公民および情報については、サンプル問題を配付しています。

国語	「現代の国語」「言語文化」を出題範囲とする。	
	日本文学科はA方式Ⅰ期(2/1)およびⅡ期(3/2)は現代文・古文・漢文、A方式Ⅰ期(2/2)は現代文・古文とする。比較文化学科はA方式Ⅰ期(2/1)は現代文・古文、A方式Ⅰ期(2/2)およびA方式Ⅱ期(3/2)は現代文のみとする。その他の学科・専攻・コースは現代文のみを出題分野とする。	
英語	「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ」を出題範囲とする。	
化学	被服学科、食物学科、環境情報学専攻、情報デザイン専攻	「化学基礎」「化学（「無機物質の性質」「有機化合物の性質（「高分子化合物」を除く）」）」を出題範囲とする。
	児童学科児童教育専攻、家政科家政総合コース、家政科食と栄養コース	「化学基礎」を出題範囲とする。
生物	被服学科、食物学科、ライフデザイン学科、環境情報学専攻、情報デザイン専攻	「生物基礎」「生物」を出題範囲とする。
	児童学科児童教育専攻、家政科家政総合コース、家政科食と栄養コース	「生物基礎」を出題範囲とする。
日本史	「歴史総合(日本史関連部分)」「日本史探究」を出題範囲とする。	
世界史	「歴史総合(世界史関連部分)」「世界史探究」を出題範囲とする。	
公民	「公共」を出題範囲とする。	
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A（「数学と人間の活動」を除く）」を出題範囲とする。	
情報	「情報Ⅰ」を出題範囲とする。	

●英語資格・検定試験の活用について（A方式Ⅱ期を除く）

英語は一定の基準を満たした資格・検定試験の証明書類を提出した場合、下表のとおり換算します。該当する試験日に本学の「英語」の学力試験も受験した場合は、「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「英語」の学力試験の成績を換算した得点のうち、高得点を採用します。なお、証明書の有効期限は各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限にかかわらず、そのスコア・等級取得日が高等学校在学中または2022年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものと考えます。

資格・検定試験		活用の可否	換算割合	
			8割換算	10割換算
CEFR			B1	B2以上
ケンブリッジ英語検定	通常版(for schoolsも可)	○	140～159	160～
実用英語技能検定 [英検]	英検(従来型)	○	2級	準1級以上
	英検S-Interview	○		
	英検S-CBT	○		
GTEC(4技能版)☆	GTEC CBTタイプ	○	930～1,179 (960～1,189)	1,180～ (1,190～)
	GTEC 検定版 学校受検型(Advanced, Basic)	○		
IELTS	Academic Module(コンピューター版も可)	○	4.0～5.0	5.5～
TEAP		○	225～308	309～
TEAP CBT		○	420～595	600～
TOEFL iBT®◇(Home Editionは不可)		○	42～71	72～
TOEIC® L&R/TOEIC® S&W ★		○	1,150～1,555	1,560～

※文部科学省による「各資格・検定試験CEFRとの対照表」(平成30年3月)のスコアを基準とします。

※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められています。

当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われます。

(実用英語技能検定については、不合格のスコアは活用できません)

☆GTEC(4技能版)のスコアについては表内スコアは、2023年4月以降に受験した場合のスコアを表し、()内に2023年3月以前に受験した場合のスコアを表しています。

◇TOEFL iBTで活用できるのはTest Date スコアのみです。MyBest® スコアは活用できません。

★TOEIC® L&R/ TOEIC® S&W については、TOEIC® S&W のスコアを2.5倍にして TOEIC® L&R のスコアと合算した合計点です。

(2)一般選抜(B方式 大学入学共通テスト利用)

●試験科目・配点等

学部・学科・専攻・コース	科目型	新課程科目	旧課程履修者(経過措置科目は下線)	配点	調査書	満点	I期	II期
家政学部	2科目型	『国語(近代以降の文章)』『英語』から1科目	『国語(近代以降の文章)』『英語』から1科目	200	10	410	○	-
		『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』『物理』『化学』『生物』『地学』『情報I』から1科目	『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』『物理』『化学』『生物』『地学』『旧情報』から1科目	200				
	3科目型	『国語(近代以降の文章)』『英語』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、政治・経済』『数学I、数学A』『数学I』『数学II、数学B、数学C』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』『物理』『化学』『生物』『地学』『情報I』から3科目(1科目200点)	『国語(近代以降の文章)』『英語』『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧数学I・旧数学A』『旧数学II』『旧数学II・旧数学B』『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』『物理』『化学』『生物』『地学』『旧情報』から3科目(1科目200点)	600	10	610	○	-
		『英語』	『英語』	200				
	3科目型	『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200	10	610	○	-
		『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』『化学』『生物』から1科目	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』『化学』『生物』から1科目	200				
	2科目型	『英語』	『英語』	200	10	410	○	-
		『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200				
	2科目型	『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200	10	410	○	○
		『英語』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』から1科目	『英語』『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』から1科目	200				
		『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200				
		『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』	200				
2科目型	『英語』	『英語』	200	10	610	○	-	
	『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200					
	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』	『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』	200					
2科目型	『国語(近代以降の文章)』『英語』から1科目	『国語(近代以降の文章)』『英語』から1科目	200	10	410	○	○	
	『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目』から1科目	『旧世界史B』『旧日本史B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目』から1科目	200					
文学部	2科目型	『国語』	『国語』	200	5	305	○	○
		『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『英語』『情報I』から1科目	『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』『英語』『旧情報』から1科目	100				
	3科目型	『国語』	『国語』	200	5	405	○	-
		『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『情報I』から1科目	『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』『旧情報』から1科目	100				
	3科目型	『英語』	『英語』	100	10	510	○	-
		『英語』	『英語』	300				
	2科目型	『国語(近代以降の文章)』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目	『国語(近代以降の文章)』『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』から1科目	150	10	460	○	○
		『英語』	『英語』	200				
	2科目型	『英語』	『英語』	200	10	410	○	○
		『国語(近代以降の文章)』『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』から1科目	『国語(近代以降の文章)』『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』から1科目	200				
		『英語』	『英語』	200				
		『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200				
3科目型	『英語』	『英語』	200	10	510	○	-	
	『国語(近代以降の文章)』	『国語(近代以降の文章)』	200					
3科目型	『歴史総合、世界史探究』『歴史総合、日本史探究』『地理総合、地理探究』『地理総合/歴史総合/公共から2科目』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『数学I、数学A』『数学I』『情報I』から1科目	『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』『旧数学I』『旧数学I・数学A』『旧情報』から1科目	100	10	510	○	-	
	『英語』	『英語』	200					

(3)旧課程履修者等に対する経過措置

本学入学志願者のうち、旧教育課程履修者等に対する経過措置は、次のとおりとします。

新教育課程履修者とは

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

旧教育課程履修者等とは

上記以外の者

- * 高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

①一般選抜（A方式 個別学力試験）における経過措置

国語、英語、日本史、世界史は旧課程履修者等に不利とならないよう配慮して出題します。

またその他の科目については以下のとおりとします。

数学：「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」を出題範囲とします。

化学：「化学基礎」「化学（「無機物質の性質と利用」「有機化合物の性質と利用」）」を出題範囲とします。

生物：「生物基礎」「生物」を出題範囲とします。 ※「生物の進化と系統」は出題範囲とします。

公民、情報：新課程を出題範囲とし、旧課程履修者等の受験に不利とならないよう選択科目とします。

②一般選抜（B方式 大学入学共通テスト利用）における経過措置

「●試験科目・配点等」のとおり、旧課程履修者向け経過措置科目を含めて合否判定に用います。

以上

本予告の内容は公表日時点のものであり、今後の状況により追加・変更となる可能性もあります。
変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせいたします。